



*本説明書に記載されているすべての内容と機能や規格について、メーカーは変更する権利を持ち、別に知らせない
*本説明書に記載されている全ての内容と機能規格は実物を基準とする

安全上のご注意

1. 本製品の内部は高電圧回路が組み込まれています。感電やショートによる火災などの可能性がございますので、絶対に分解しないでください
2. 本製品をエアソフトガンや水弾銃へ装着する際に、銃口の向きに注意してください。目は絶対に銃口を直視しないでください。
※誤発射で目に当たると、一時的、もしくは永久的な傷害を与える可能性があります。
3. 本製品のバッテリーについて、長期間使用しない時はしまうまで満充電してください。目安として必ず2ヶ月は1回充電を行ってください。なお、2ヶ月以上充電をせずの保管によるバッテリーの過放電による寿命の短縮、故障は保証期間内でも保証適応外とさせていただきます。
4. 本製品使用時、以下の弾をご使用ください。エアソフトガンは、必ず緑色の蓄光BB弾をご使用ください。水弾銃は、緑色の蓄光水弾をご使用ください。※赤色の蓄光弾は使用できません

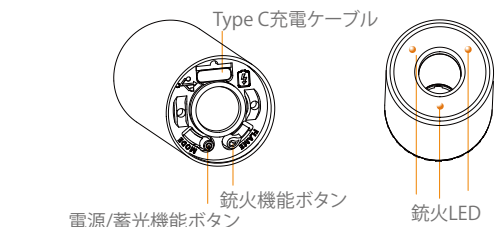
本体及び内容品について



本製品の特徴について

1. Bifrost Mは主な特徴として銃火(マズルフラッシュ)を模擬します。銃火の効果は水煙や気化ガスの濃さ次第です。水煙や気化ガスの濃さが高ければ高いほど、模擬の効果が良いです。
2. 三つのモードがある: 銃火トレーサーモード、銃火モード、トレーサーモード
3. スマート節電: Bifrost Mは5分以上に移動がないとオートスリープ状態になります。その機能でOFFになった状態から再度移動するとONになり、待機状態に戻ります。
4. 水弾銃やエアソフトガン使用できます

本製品の使用と操作方法



1. 電源/蓄光機能ボタン
 - 電源ボタンを押した後、電源は「ON」になります。もう一回押したら、「OFF」になります。
 - 電源オンの時、下記のLEDの表示より電源ボタンを押し下げます。

電源LED	機能説明(初回電源ボタンを押した後、通常モードになります)メモリー機能付き
緑光一回	通常モード、毎回撃った際に、蓄光になります。
緑光二回	スナイパーモード、4回撃ったの次に、1回蓄光になります。このモードを変えると、銃火機能を「OFF」になります。Note1
緑光三回もしくは点滅を連続続けます	蓄光機能「OFF」になりますNote2

Note1: スナイパーモードの変更より、隠蔽性をアップアップ。
Note2: 蓄光機能と銃火機能は同時に「OFF」された際、電源OFFと同じ、ご注意ください。

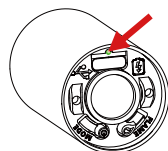
2. 銃火機能について: 銃火ボタン押した後、次のモードに変更できません。全部は11種類ありますモード順番: 赤、オレンジ、黄、緑、青、桃、紫、RGB、レインボー、ダイナミックレインボー、Demo、OFF

モード	機能説明、状態表示(初回黄色になります。メモリー機能付き)	付注
赤/ オレンジ/ 黄/ グリーン/ 青/ピンク/ 紫	単色銃火/ビーム これらのモードを変えると、銃火LEDのところ、この色一回表示します。	1. ガスガンもしくは水弾銃を使用すると、単色火光が出ます。 2. 電動ガンは白いBB弾を使用すると、単色ビームが出てきます。Note1
RGB (三原色)	三原色銃火/ビーム このモードを変えると、銃火LEDのところ、白一回表示します。	1. ガスガンもしくは水弾銃を使用すると、三原色火光が出ます。 2. 電動ガンは白いBB弾を使用すると、三原色トレーサーが出てきます。Note1
レインボー	三原色銃火/ビーム このモードを変えると、銃火LEDのところ、白一回表示します。	1. ガスガン、水弾銃を使用した場合、水煙や気化ガスは光が混合になりますのでご注意ください。 2. 電動ガンは白いBB弾を使用すると、三原色トレーサーが出てきます。Note1
ダイナミック レイン ボー	ダイナミックレインボー銃火/ビーム このモードを変えると、銃火LEDのところ、白三回表示します。	1. 電動ガンのAUTOを使用すると、0.5秒に色の順番で、色が変わります。またSEMI使用場合は、例え0.5秒を超えたとしても、そのまま色の順番で、色が変わります。 2. 電動ガンは白いBB弾を使用すると、ダイナミックレインボートレーサーが出てきます。Note1
Demo	Demoモード このモードを変えると、銃火LEDのところ、白四回表示します。	銃火色の順番で、一回表示します。
OFF	銃火機能OFFになります 緑光三回もしくは点滅を連続続けます	もう一回ボタンを押して、また最初の赤銃火に戻ります。 Note2

Note1: 蓄光弾と銃火モードを使用する際、光混合になります、ご注意ください。

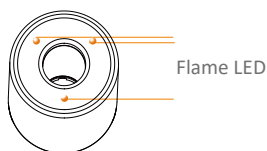
Note2: ビームや銃火機能同時にオフすると、この場合は電源LED数回点滅になり、電源「オフ」と同じ原理です。

3. 電源LED:



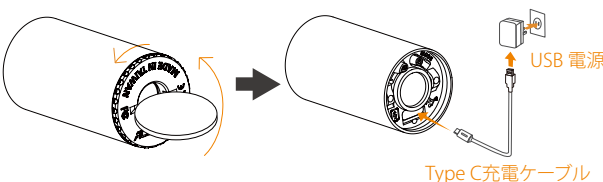
- レッド: バッテリーの残量: 約0%~30%
- オレンジ: バッテリーの残量: 約30%~60%
- グリーン: バッテリーの残量: 約80%以上

4. RGB銃火LED

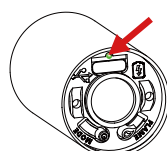


充電について

1. バッテリーの寿命と最大効率を発揮させるには、購入した後また初回使用前の充電は、必ず3時間以上おこなってください。

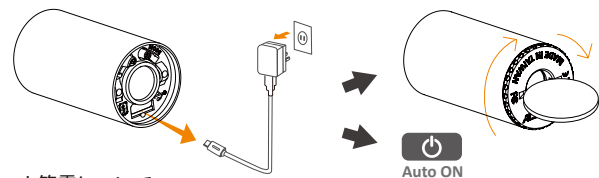


2. 充電中のLEDランプは点滅表示して、完成時ランプが消え、充電完了します。充電中にLED表示とバッテリーの残量について



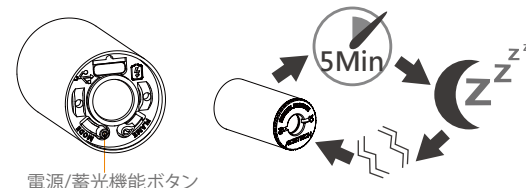
- レッド: バッテリーの残量: 約0%~30%
- オレンジ: バッテリーの残量: 約30%~60%
- グリーン: バッテリーの残量: 約80%以上

3. 充電完了後、マイクロUSBケーブルを取り外し、銃口蓋を時計方向にしっかりと施錠することで、電源自動「ON」になります



オート節電について

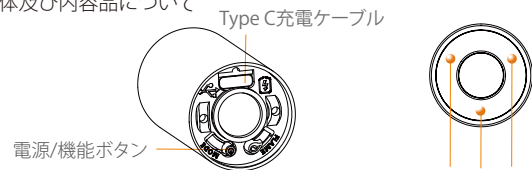
1. オートスリープ: 本製品を約5分間以上放置すると、自動的にスリープ状態になります。振動を検知すると待機状態に戻ります。



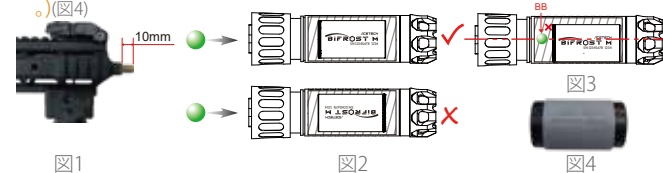
2. バッテリーの低電力による自動電源オフとは、バッテリーの残量が少なくなった時、電源LED表示ランプが急速赤色数回点滅後、電源が自動OFFになり、マズルフラッシュLEDが3回に点滅します。

本製品の使用と操作方法

1. 本体及び内容品について



2. 本製品を取り付ける際に、インナーパレルとの接合部分のねじ切りは必ず10mm以下であること。これを超えると、Blifrost Mの内部センサーを覆い隠し、BB弾が発光できません。(図1)
3. 本製品をマジョールとするサイレンサーに置く時は、置き方向が誤ったトレーサーが発光の機能がなくなるので、ご注意ください。(図2)
4. 使用するまで、必ずサイレンサーの中でBlifrost Mモジュールを置いてください。サイレンサーの中で使用した際に、必ずBlifrost Mと同じ軸芯であること。軸芯をずれると、Blifrost MがBB弾に撃中し、破壊されます。(図3)



自己診断テスト

1. 自己診断テストをする前に、1時間以上充電してください。
2. 電源オフ状態に電源ボタンを6秒ほど押し続ける、Blifrost Mは自己診断テストを行います。テストのうちに、UVのLEDと銃火LEDが順番に点滅します。テストが完了した時は、商品が正常の場合に、電源表示ランプがグリーンに点灯して、異常があると、電源表示ランプがレッドに点灯します。
3. 異常が起こる場合、裏面に汚れがないかをご確認ください。汚れがなく或いは清潔した後、自己診断テストをもう一度行ってください。

本製品の仕様

- ※ グリーン蓄光BB弾、またはグリーン蓄光水弾対応できます。
- ※ 秒間35発感知可能
- ※ 充電式内蔵リチウムバッテリー(約2.5時間充電)
- ※ フル充電で:

機能モード	最大射可能弾数
蓄光弾	24000
銃火蓄光弾	12000
銃火	12000

- ※ 電源とバッテリーのLED表示ランプ
- ※ FCC, CE, ROHS認可
- ※ 寸法: 直径約28mm、全長約54mm
- ※ 重さ: 約30g(変換アダプターを含まず)

保証に関する注意事項

1. 本製品のメーカー保証は、正常な使用で購入日から12か月間或いは工場出荷日から15か月間です。
2. 外力の衝撃などに及ぶ弊社の説明や本取扱説明書に記載された通りに使用されなかった場合は保証期間内でも保証の適用外とさせていただきます。
3. 本製品は、前蓋をしっかりと施錠する条件の下に防水の等級はIP65です。本取扱説明書に記載された通りに使用されず、液体の侵入による内部の破損は、保証期間内でも保証の適用外とさせていただきます。